

令和5年度公共交通マイナンバーカード活用実証事業委託業務（システム構築）
のプロポーザルに関する質疑書（令和5年5月18日受付分）についての回答

令和5年5月19日

質問1 業務システム：利用者名簿共有方式
「中土佐町が指定するサーバー・データベース・NAS等で前述4か所で登録された利用者名簿を一覧・管理できるようにすること。」
→具体的なデータ保管機種、連携プロトコルの確認
→データベースとは？

＜回答＞利用者名簿については、中土佐町で準備するWindows Server 2019 もしくはNASで管理・保存することを想定し、これらとLGWAN接続内で通信可能な一般的なプロトコルが利用可能と考えておりますが、自由提案を妨げるものではありません。ただし、業務システム（LGWAN上）で使用するノートパソコンに利用者データを保存することは不可とします。

質問2 利用者ID同期システム：ネットワーク
利用者名簿管理端末はLGWAN内。出力した利用者ID情報をクラウドに連携する必要あり。
→ネットワークは既設が前提（インターネット接続回線）で問題ないか

＜回答＞ネットワークは既設のインターネット回線を想定しています。

質問3 乗降改札システム：機器構成
端末OSの指定及び保守性・運用性条件はあるか
・特に指定が無い場合→Windows10 Pro or 11 Pro
・セキュリティパッチ、長期保証等が必要な場合→組込み版WindowsIoT等

＜回答＞自由提案とします。

質問4 乗降改札システム：時刻同期
時刻精度の許容精度はあるか？
→インターネット上のNTPサーバへの間隔同期を想定。より精緻な精度を求めらるのであればGPSによる同期を検討。

＜回答＞自由提案とします。
なお、高知県が提供するGTF Sデータ（RT）は、GPSの時刻となります。

- 質問5 精算システム：精算方式
- ・バスロケシステムより車両運行実績が連携されることが前提で問題ないか。
(5/9 プロポーザル仕様書に記載無し)
- ①バスロケシステムから車両運行実績を受信
 - ②乗降実績データと突合せ
 - ③乗降時刻で乗降停留所を判定。運賃三角表より運賃計算を行う。

<回答>問題ありませんが、手法は自由提案とします。

- 質問6 精算システム：精算方式
- ・バスロケシステムから出力される車両運行実績の IF 仕様の確認
→突合条件は系統・便、車両番号、時刻(GTFS-JP 結合条件) 時刻精度の許容精度はあるか？

<回答>突合条件については別添 1 を参考にしてください。
時刻の許容精度については自由提案としますが、高知県が提供する GTFS データ (RT) は GPS の時刻となります。

- 質問7 精算システム：精算方式
- 算出する運賃は、区間標準運賃で良いか。
→乗継割引、福祉割引運賃等の算出は行わない想定

<回答>ご認識のとおりですが、自由提案は妨げません。

- 質問8 精算システム：ネットワーク
- 「機材は5か所(中土佐町役場、中土佐ハイヤー本社、高知高陵交通本社、四万十交通本社及び高知県交通運輸政策課)に設置」
→ネットワークは既設が前提(インターネット接続回線)で問題ないか。

<回答>ご認識のとおりです。

- 質問9 契約：納品物の確認(記載資料⑦)
- 実証に伴う納品物は確定しているか
→実証システム一式、QA 管理表、障害対応管理表、運用実績報告書を想定

<回答>上記に加え、実証システムの操作マニュアル、業務完了報告書を想定しています。

- 質問10 保守
- 保守期間の確認
2023年10月1日~2024年3月31日迄(6ヵ月)を想定

<回答>委託業務のうち①~③は遅くとも令和5年9月1日~令和6年3月29日、④及び⑤は令和5年10月1日~令和6年3月29日を想定しています。

質問 11 保守
サービスレベルの確認
→平日営業時間のみの対応（休業日の場合は翌営業日での対応）

＜回答＞自由提案とします。

質問 12 提供資材：テスト用カード（AP 搭載システム動作確認）
AP 搭載システム動作確認のため、テストカードが必要。
県または中土佐町より J-LIS への依頼頂く必要あり。
→無い場合は、町内在住者の MNC をお借りして AP 書き込みテストが必要となる。
→提供時期の想定は？

＜回答＞本委託業務の契約締結後、高知県から地方公共団体情報システム機構へシステム利用申込書等を提出した後に、地方公共団体情報システム機構からテストカードが提供される想定です。

質問 13 提供資材：テスト用カード（業務システム、乗降改札システム）
業務システム及び乗降改札システムテストのため、テストカードが必要。
県または中土佐町より J-LIS へ依頼頂く必要あり。
→提供時期の想定は？

＜回答＞本委託業務の契約締結後、高知県から地方公共団体情報システム機構へシステム利用申込書等を提出した後に、地方公共団体情報システム機構からテストカードが提供される想定です。

質問 14 提供資材：実車テスト
実車での乗降テストが必要となるため、運行車内でのテストを実施させていただきたい（要望）

＜回答＞システム運用開始前に運行車内でのテストを実施することを想定しています。

質問 15 プレゼンテーション当日の Zoom 参加について
当日現地出席できないメンバーの Zoom 等リモートでの質疑対応は可能でしょうか。

また、リモートでの参加を許容頂ける場合、リモート参加メンバーも含め、6 名以内となりますでしょうか。

<回答>リモートでの質疑対応は可能ですが、トラブル等の責任は負いかねますのでご了承ください。リモート参加メンバーと審査委員が対面（画面越し）で直接やり取りできるよう、必要となる端末、機材（webカメラ、スピーカーマイク）及び通信環境については、参加者側でご準備ください。また、参加人数については、リモート参加メンバーも含めて6名以内とします。

※リモートでの質疑対応を予定されている場合は、その旨事前にご連絡ください。

※スクリーン、プロジェクター及びHDMIケーブルについては当方で準備可能ですが、設置方法、並びに互換性等については事前にお問い合わせください。

質問 16 高知県セキュリティクラウドへの接続について
高知県セキュリティクラウドに繋ぐための PC 端末の設定等は高知県様もしくは中土佐町様での作業となりますでしょうか。仮に受託者作業となる場合、設定手順等のご教示頂けるものと考えてよろしいでしょうか。

<回答>高知県セキュリティクラウドに繋ぐための PC 端末の設定等は、中土佐町が行います。

質問 17 インターネット接続環境について
4 カ所の拠点（中土佐町役場、大野見振興局及び上ノ加江支所並びに中土佐町民交流会館）には、インターネット接続系のネットワーク環境が整備されていますでしょうか。

環境整備されていない場合、受託者にて各拠点にインターネットに繋がるようネットワーク環境を用意する必要がありますでしょうか。

<回答>4カ所の拠点（中土佐町役場、大野見振興局及び上ノ加江支所並びに中土佐町民交流会館）には、インターネット接続系のネットワーク環境が整備されています。

- 質問 18 インターネット接続系におけるインターネット利用イメージについて
5/17 に回答頂いている質問 2 に関連したご質問です。
インターネット接続系端末より、高知県セキュリティクラウドを経由してインターネットに接続する場合の、利用イメージは、以下①、②のどちらでしょうか。
- ① PC 端末にクライアントアプリを配置し、http リクエスト・レスポンスによる API 接続
(API の接続先がインターネット上のシステム)
 - ② PC 端末のブラウザからの Web システムへのアクセス
(アクセス先がインターネット上の Web システム)

<回答>いずれのイメージでも問題ありませんが、自由提案とします。

- 質問 19 委託業務の作業完了期日について
プロポーザル仕様書に「※後述の 4 の委託業務のうち、①～③については運用開始日の 1 か月前までに完了させること。」とございますが、どのような意図での記載でしょうか。
※仮に、運用に向けての窓口の事前設置・利用者登録を 1 か月前よりできるとにする、という意図の場合、③同期システムへは運用開始 (2023/10/1) の前日までに利用者 ID 連携が出来ていればよいという認識をしております。
また、運用開始 (2023/10/1) までの 1 か月間は、①～③について、ベンダによる総合テストの実施等は可能でしょうか。

<回答>ご認識のとおりです。また、総合テストの実施は可能です。

- 質問 20 テストフェーズにおけるテストカードの手配について
カード AP 搭載システム、業務システムでのテストにあたって、テストカードが必要になると考えておりますが、高知県様にて手配して頂き、受託者にお貸し頂ける想定であっておりますでしょうか。
その場合、テストカードを 7 月初旬頃には借用させて頂きたいです。

<回答>ご認識のとおりです。できる限り速やかにテストカードを準備します。

- 質問 21 外部クラウドサービスのご契約について
サービス規約によっては、ご契約商流の制約が発生する可能性がございます。規約違反を回避するために、外部クラウドサービスのみ商流を変えさせて頂く等、ご対応は可能なものでしょうか。
例) ①本事業のご契約：高知県様⇔一次ベンダ⇔二次ベンダ
②外部クラウドサービスのご契約：高知県様⇔二次ベンダ⇔SaaS 提供元

<回答>事業の円滑な実施に必要であれば、高知県名義で契約することも検討します。ただし、外部クラウドサービスを使用するために発生する費用については、本委託契約の金額に含むこととします。

質問 22 外部クラウドサービスの利用可否について
インターネット接続系端末から、「政府情報システムのためのセキュリティ評価制度（ISMAP）」に登録されているクラウドサービスで利用者情報を管理することは許容されますでしょうか。
またセキュリティポリシーで定められる「利用可能なパブリッククラウドサービス一覧表」をご提供いただけますでしょうか。

<回答> 差し支えありません。高知県セキュリティポリシーで定める「利用可能なパブリッククラウドサービス一覧表」については別添 2 をご確認ください。

質問 23 J-LIS 様カード AP 読み取りモジュールのご提供について
プロポーザル仕様書②、③におけるマイナンバーカードの利用者 ID の読み取り対応において、開発フェーズより J-LIS 様のカード AP 読み取り用のモジュールが必要となります。
そのため、ご契約後の早い段階よりご提供頂けるようご調整は可能でしょうか。

<回答> 早期に提供できるよう、高知県が地方公共団体情報システム機構と調整することとします。